



三珠中学校校長室だより
令和7年8月9日発行
No.17 (H.P.限定版)
文責 校長 渡邊 康裕

三珠中HPはこちら！



残暑お見舞い申し上げます

本日、8月9日は夏休みのちょうど折り返し地点です。今日を含め18日の夏休みが経過しました。一昨日、8月7日が立秋でしたので、みなさん、残暑お見舞い申し上げます。ここま



での夏休み、いかがお過ごしですか？学習会にやって来た人はその元気そうな顔を見ることができて良かったですが、学習や希珠祭の演劇や太鼓の練習など頑張っていますか？▼私の思う夏休みのキーワードは『リラックスと準備万端』。

夏休みは1学期にたまった体と心の疲れを癒やす期間としてほしいという願いと、来る2学期に向けて(3年生はそれに加えて受験に向けて)の準備をしっかりやっておく期間にしてほしいと思います。そのために必要なのが計画性です。夏休み後半が意義ある時間となるよう、夏休み前に立てた計画をもう一度見直し、修正すべきところは修正し、リラックスできる時間と準備のための時間のバランスをとってみましょう。▼それでは8月20日(水)の学習会、あるいは28日(木)の2学期始業式で会いましょう。



夏休み学習会

7月25日(金)、8月4日(月)の2日間、全校一斉の夏休み学習会を行いました。初日の7月25日には全校生徒の約半分の25名が、2日目の8月4日には23名が、合計延べ48名が参加し、みっちり2時間、学習を行いました。▼学習会では



夏休みの宿題に取り組む生徒が大多数を占めました。が、せっかくの長期休み中ということを考えると、これまでつまづいている領域に取り組んだり、先生に質問したりしてはどうかと思いました。▼上にも



記しましたが夏休み学習会は後1日、8月20日(水)にも予定されています。多くの生徒の参加を心待ちにしています。

第55回希珠祭に関わってのお知らせ

7月31日(木)・8月1日(金)に行いました三者懇談において数件の家庭から希珠祭・閉祭式の中で例年行っていた『ファイヤーストームを今年度は行わない』ことについてが話題にあがりました。ことのあらましをご存知ないご家庭もあるかと思うので、簡単に説明をしたいと思います。▼今年度の希珠祭で行う内容は、**開祭式(体育館)においては、①オープニング(希珠太鼓・スライド・ステージバック披露・生徒会アトラクション・開祭宣言)、②生徒会長あいさつ、③校長の話、④来賓紹介、⑤テーマ・ポスター入賞者紹介、⑥終わりの言葉を予定しています。**開祭式に続いて行われる**学芸の部(体育館)においては、①1学年発表、②2学年発表、③3学年発表、④全校合唱(『大地讃頌』『ほらね、』の2曲)を予定しています。**昼食をはさんで行われる**体育の部(校庭)では、①開会行事(はじめの言葉・部門長あいさつ・選手宣誓・競技場の注意・準備体操・系列パフォーマンス)、②競技(現在、体育部門で協議中)、③閉会行事(成績発表・表彰・終わりの言葉)を予定しています。**閉祭式の前には、**①写真撮影(学年・縦割り班・全校)、②片付け、③学活が入り、フィナーレの開祭式(校庭)では、①講評、②スタンツ、③フォークダンス、④テーマソング、⑤部門長・執行部よりひと言、⑥閉祭宣言、⑦花火を予定しています。**

▼おおまかな内容については昨年度とほぼ変更はないのですが一点、閉祭式で例年行っていたファイヤーストームを今年度は行わないこととしました。この変更に至った一番の理由は、先生方の働き方改革に関わってです。確かに井桁を組み火をバックに踊るスタンツやフォークダンスは青春の1ページを飾る思い出深いものであることは承知しています。しかし、一度ファイヤーストームに火を灯すと、希珠祭終了後、完全に火が消えきり片付けを終了するまでに何人かの職員が残らなくてはなりません。実際に昨年も夜9時近くまで学校に残る先生方が見られました。▼一方、コロナ禍でファイヤーストームがなくなり、コロナ明けも行わない学校が多く見られる様になっています。町内でも六郷・市川中は昨年度から閉祭式を体育館で行うようになり、大きな混乱や生徒が不完全燃焼を起こしたなどという話は聞いていません。このような理由から、ファイヤーストームをしないことによって生ずるマイナス面と先生方の勤務時間削減というプラス面を天秤にかけ、私の判断で今年度は『ファイヤーストームなし』とさせていただきます。生徒たちが納得するような説明が不十分だったこと、及び保護者の皆様へお伝えしなかったことでご迷惑をおかけしてしまいました。どうぞご理解の程よろしく願いいたします。